

●イエス様の模範(ヨハネ 6:38; ルカ 22:42)

「わたしが天から下って来たのは、自分のところを行うためではなく、わたしを遣わした方のみところを行うためです。」

「父よ。みところならば、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願いではなく、みところのとおりにしてください。」

※ローマ 12:2

「この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみところは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。」

○神の御心を求めるとは：

1. 聖書に登場する“二つの御心”

1) \_\_\_\_\_御心

※詩篇 33:11; 詩篇 115:3

「主のはかりごととはとこしえに立ち、御心の計画は代々に至る。」

「私たちの神は、天におられ、その望むところをことごとく行われる。」

※ダニエル 4:34-35

「その期間が終わったとき、私、ネブカデネザルは目を上げて天を見た。すると私に理性が戻って来た。それで、私はいと高き方をほめたたえ、永遠に生きる方を賛美し、ほめたたえた。その主権は永遠の主権。その国は代々限りなく続く。地に住むものはみな、無きものとみなされる。彼は、天の軍勢も、地に住むものも、みところのままにあしらう。御手を差し押さえて、「あなたは何をされるのか」と言う者もない。」

※エペソ 1:11

「この方において私たちは御国を受け継ぐ者ともなりました。みところによりご計画のままをみな行う方の目的に従って、私たちはあらかじめこのように定められていたのです。」

※マタイ 10:29-30

「二羽の雀は一アサリオンで売っているでしょう。しかし、そんな雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません。また、あなたがたの頭の毛さえも、みな数えられています。」

2) \_\_\_\_\_御心

※マタイ 7:21

「わたしに向かって、『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るのではなく、天におられるわたしの父のみところを行う者が入るのです。」

※1 ヨハネ 2:15-17

「世をも、世にあるものをも、愛してはなりません。もしだれでも世を愛しているなら、その人のうちに御父を愛する愛はありません。すべての世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などは、御父から出たものではなく、この世から出たものだからです。世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみところを行う者は、いつまでもながらえます。」

「現代のキリスト教界における大きな悲劇の一つは、多くのクリスチャンが神の隠された御心に執着するあまり、命令的な御心を軽視し、無視していることです。私たちは覆いの向こう側をのぞき見、自分の個人的な未来を垣間見たいと願っています。自分たちの従順よりも星占いに、自分たちが何をしているかよりも、星の軌道がどうなっているかに関心があるのです。」(RC スプロー)

## 2. 御心を求める上での“四つのガイドライン”

### 1) \_\_\_\_\_を追い求めること

※マタイ 6:31-34

「そういうわけだから、何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、などと言って心配するのはやめなさい。こういうものはみな、異邦人が切に求めているものなのです。しかし、あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。だから、あすのための心配は無用です。あすのことはあすが心配します。労苦はその日その日に、十分あります。」

### 2) \_\_\_\_\_を追い求めること

※1 テサロニケ 4:1-3

「終わりに、兄弟たちよ。主イエスにあって、お願いし、また勧告します。あなたがたはどのように歩んで神を喜ばすべきかを私たちから学んだように、また、事実いまあなたがたが歩んでいるように、ますますそのように歩んでください。私たちが、主イエスによって、どんな命令をあなたがたに授けたかを、あなたがたは知っています。神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。あなたがたが不品行を避け、」

※1 テサロニケ 4:7-8

「神が私たちを召されたのは、汚れを行わせるためではなく、聖潔を得させるためです。ですから、このことを拒む者は、人を拒むのではなく、あなたがたに聖霊をお与えになる神を拒むのです。」

### 3) \_\_\_\_\_を追い求めること

※1 テサロニケ 5:16-18

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。」

※ローマ 1:21; 2 テモテ 3:1-2

「それゆえ、彼らは神を知っていながら、その神を神としてあがめず、感謝もせず、かえってその思いはむなしくなり、その無知な心は暗くなりました。」

「終わりの日には困難な時代がやって来ることをよく承知しておきなさい。そのときに人々は、自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、不遜な者、神をけがす者、両親に従わない者、感謝することを知らない者、汚れた者になり、」

※ピリピ 4:6

「何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。」

※エペソ 5:3-4

「あなたがたの間では、聖徒にふさわしく、不品行も、どんな汚れも、またむさぼりも、口にすることさえいけません。また、みだらなことや、愚かな話や、下品な冗談を避けなさい。そのようなことは良くないことです。むしろ、感謝しなさい。」

### 4) \_\_\_\_\_を追い求めること

※1 ペテロ 2:13-15

「人の立てたすべての制度に、主のゆえに従いなさい。それが主権者である王であっても、また、悪を行う者を罰し、善を行う者をほめるように王から遣わされた総督であっても、そうしなさい。というのは、善を行って、愚かな人々の無知の口を封じることは、神のみこころだからです。」